TADOKU JUNIOR　イソップ物語　★★☆☆☆ みじかい　98語

The Mischievous Dog

いたずら犬

Aesop（1919年の本）　**原文そのまま**　朗読：Niki Kernow

人の声の朗読
を聞く・Web版

どんなおはなし？　いたずらばかりする犬は、首に重い木のおもりをつけられてしまいます。ところが犬は、それをじまんして歩きまわり……。



There was once a Dog who was so ill-natured and mischievous that his Master had to fasten a heavy wooden clog about his neck to keep him from annoying visitors and neighbors. But the Dog seemed to be very proud of the clog and dragged it about noisily as if he wished to attract everybody's attention. He was not able to impress anyone.

"You would be wiser," said an old acquaintance, "to keep quietly out of sight with that clog. Do you want everybody to know what a disgraceful and ill-natured Dog you are?"

> **Notoriety is not fame.**

和訳 いたずら犬（The Mischievous Dog）

むかし、とても意地悪でいたずらな犬がいました。お客さんや近所の人にめいわくをかけないように、ご主人は犬の首に重い木のおもりをつけなければなりませんでした。ところが犬は、そのおもりがとてもじまんのようで、みんなに注目してもらいたいかのように、がらがらと音をたてて引きずって歩きました。でも、だれも感心しませんでした。

「そのおもりをつけているなら」と、古い知り合いが言いました。「目立たないように、おとなしくしていたほうがかしこいよ。自分がどんなにみっともない、意地悪な犬か、みんなに知らせたいのかい？」

> **悪いことで目立つのは、ほめられることとはちがいます。**

たんご と クイズ いたずら犬

Dog	犬	**clog**	（首につける）木のおもり	**neck**	首
neighbors	近所の人				

Q1 ご主人が犬の首につけたものは？

① 金のメダル　② リボン　③ 重い木のおもり

こたえ

Q1 ③ お客さんや近所の人にいたずらしないように、ご主人は重い木のおもりを犬の首につけました。

原田英語の多読ベストジュニア

本物の英語の絵本 1,000話以上を、原文・人の声の朗読・和訳つきで。ゲーム・なぞなぞも。ぜんぶ無料・登録なし。

haradaeigo.com/tadokubestjr/

出典　英文：原文そのまま（1語も書きかえていません）。Project Gutenberg 電子書籍 #19994（Aesop、1919年）。パブリックドメイン。
挿絵：Milo Winter（同じ本の初版の挿絵。パブリックドメイン）
朗読（Web版）：Niki Kernow（LibriVox のボランティア。パブリックドメイン）
和訳・クイズ：AIと人が作成。AIは３重チェック。人の目でも順次確認しています。